

## 令和元年度 第2回 社会教育委員会定例会概要

1. 日時	令和元年7月9日(火) 15:00~17:00
2. 場所	戸倉庁舎 会議室2
3. 出席者	<p>【社会教育委員】7名出席（白石委員、小松委員、蟹澤委員欠席）</p> <p>【市職員】滝沢教育部長、松崎生涯学習課長、高島生涯学習係長</p>
4. 会議内容	<p>【委員会の進行状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会（松崎課長）</li> <li>2. あいさつ（堀口委員長）</li> <li>3. 協議・報告事項             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 委員として取り組む独自活動について                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・冠着山わくわく自然学校について</li> </ul> </li> <li>(2) 6/19 県社会教育委員連絡協議会定期総会について                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育委員1名、事務局1名参加</li> </ul> </li> <li>(3) 7/2 北信地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会について                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育委員5名、事務局1名参加</li> </ul> </li> <li>(4) 7/4 信州型コミュニティスクール推進セミナーについて                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育委員8名、事務局1名参加</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>4. 今後の予定について             <p style="margin-left: 20px;">11/2 「地域ぐるみの共有フォーラム」</p> <p style="margin-left: 20px;">場所：中野市豊田文化センター</p> </li> <li>5. その他</li> <li>6. 閉会（松崎課長）</li> </ol> <p>【主な協議内容】（進行：堀口委員長）</p> <p>（○は社会教育委員の発言、▲は担当課の発言）</p> <p>○堀口委員長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日は、定例会の前に市内の児童養護施設「恵愛」の視察研修を実施したところ、多数の委員に参加をいただいた。</li> </ul> <p>3-（1）に関すること</p> <p>○堀口委員長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年から参加している「冠着山わくわく自然学校」について、社会教育委員が独自の活動として参加するにいたった経過について、説明いただきたい。</li> </ul>

▲松崎課長

説明

○鎌林委員

・地域を限定して開催することについては、検討する必要があるのではないか。

○小林いせ子委員

・社会教育委員の独自活動として山に特化することがよいのか。  
社会教育委員が活動する自分の地区に参加する方法もある。

○児玉委員

・夏の時期ではなく、秋の開催を検討してもいいのではないか。

○小宮山委員

・児玉委員の意見と同じ考えであるが、来年どうするかも検討する必要があるのでは。

○田嶋委員

・全市を対象とし、不公平感がないものにしていった方がよいのでは。

○小林副委員長

・公民館事業へ関わることも、社会教育委員の独自活動の一つではないか。

○堀口委員長

・生涯学習課の事業で、社会教育委員が参加し活動できるものはないか。

▲松崎課長

・昨日開催された、水辺の楽校を活用した「水辺の楽校であそぼう」  
や、10月に開催予定の「こども広場」が考えられます。

○田嶋委員

・市民の方に、社会教育委員の活動を知ってもらえるような、独自の活動をしていくのがよいのではないか。

○小林いせ子委員

同じく必要であると考えます。

○堀口委員長

・公民館活動への参加も、社会教育委員として必要である。  
・今後も社会教育委員の独自活動を広げていくための、研究が必要と考える。

5 その他について

○小林副委員長

・本日、会議前に市内の児童養護施設「恵愛」の視察研修を行ったが、  
稲荷山養護学校の視察についても可能か。

▲松崎課長

- ・小林いせ子委員からお答えいただきます。

○小林いせ子委員

- ・可能です。私も視察したことがありますが、とても勉強になると思いますので、ぜひ計画をお願いします。

▲事務局

- ・日程調整をし、計画いたします。方向が決まりましたら、委員の皆様にお伝えします。

○堀口委員長

- ・今後も福祉的な施設の視察や見学を継続して、行っていただきたいと考えます。